

保健福祉総務課長 様

道路保全課長

設計支援委員会結果報告書

平成16年12月設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。

記

| | | |
|--|--|------------------------|
| <p>事業名 (整備概要)</p> | <p>市道鹿田町旭東町線歩道整備工事 地元要望による老朽化した歩道の再整備 場所 旭東町2丁目、3丁目及び桜橋2丁目、3丁目 施工延長 約170m 幅員 約2.5m 施行期間 平成16年度～平成17年度 整備事業費 約1,500万円</p> | |
| <p>設計支援委員からの意見</p> | | <p>具体化の結果・状況</p> |
| <p>(市) ・概要説明 ・点字ブロックの位置 ・歩道(一般部、歩道巻込み部、車両乗入れ部)の勾配 ・その他</p> <p>(委員) ・官民境界の側溝については現状のままと言いますが、途中にあるグレーチング部が少し高くなっておりベビーカーで通ると少し衝撃がある。</p> | | <p>・その部分については補修する。</p> |

| | |
|--|---|
| <p>(委員) 植樹帯の高さが歩道と同じ高さなので突っ込んでしまうことがある、5 cm高くできないか。</p> <p>(委員) 歩道の巻込み部の段差は2 cmとし、車椅子用の段差0 cm部を造ってほしい。</p> <p>(委員) 点字ブロックについて 警戒ブロックは歩車道境界ブロックぎりぎりまで寄せて配置すること。 警戒ブロックの配置については設置基準に基づいて配置すること。 車両乗入れ部について点字ブロックの端部から車道に擦り付けているが、30 cm程度フラット部を設けた後車道に擦り付けてほしい。</p> <p>(委員) 一番東の交差点(県道部)の警戒ブロックの配置が煩雑でわかりにくい。</p> <p>(委員) 途中の点滅信号交差点について横断歩道の追加は出来ないか。併せて横断歩道に視覚障害者誘導帯を設置してほしい。</p> <p>(委員) 既存のグレーチングが方向が間違っていて設置されている。</p> | <p>そうします。</p> <p>そうします。</p> <p>そうします。</p> <p>岡山地方振興局維持補修課の回答 市の工事に併せてその点字ブロックの改良を行います。</p> <p>岡山東警察署交通規制係の回答 横断歩道の追加については点滅信号であり車両灯器がなく一時停止の交差点であることから横断歩道の新設は困難です。 ただし、視覚障害者誘導帯については既存の横断歩道への設置については検討します。</p> <p>正しい方向で細目のグレーチングを新設します。</p> |
|--|---|